

# 川内2号機運開 〈9/27〉

## 着工以来無災害で工事完遂

九州電力株式会社川内発電所では1号機に隣接し2号機の増設工事を行っていたが、去る9月27日に同機は営業運転にはいった。

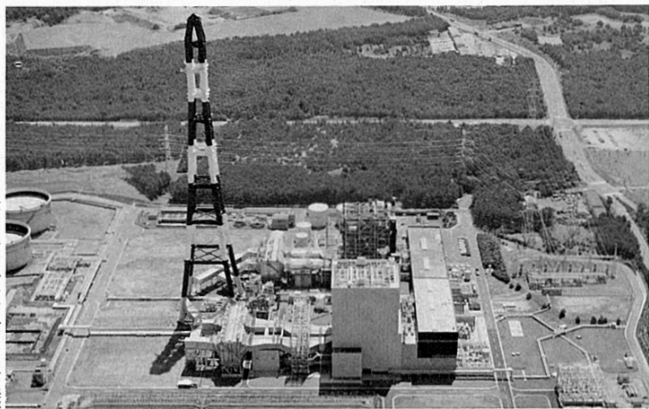
このボイラは変圧運転用超臨界圧貫流ボイラで蒸発量1700t/h、重原油各専焼及び混焼、重油/LPG及び原油/LPG混焼。タービンは串形衝動反動4分流排気式再熱再生復水形で出力50万kw。

また、当社はこの増設工事において昭和57年11月の先行工事着工

以来、全員の一致協力により無災害で工事を完遂した。

なお、主な工程は次のとおり。

- S.57.11. 先行工事着手
- S.58.10. ボイラ鉄骨立柱
- S.59. 3. ボイラヘッダー揚げ
- S.59. 4. 復水器据付開始
- S.59. 6. タービン据付開始
- S.59. 8. 発電機オンベース
- S.60. 2. ボイラ火入れ
- S.60. 4. タービン通気
- S.60. 9. 営業運転開始



▷川内発電所（手前が2号機）